



## 2025年3月期 決算短信〔日本基準〕（連結）

2025年4月22日

上場会社名 株式会社オービック 上場取引所 東  
 コード番号 4684 URL <https://www.obic.co.jp/>  
 代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 橋 昇一  
 問合せ先責任者 (役職名) 執行役員経営企画室長 (氏名) 三由 光 TEL 03-3245-6510  
 定時株主総会開催予定日 2025年6月26日 配当支払開始予定日 2025年6月27日  
 有価証券報告書提出予定日 2025年6月24日  
 決算補足説明資料作成の有無：有  
 決算説明会開催の有無：有

(百万円未満切捨て)

### 1. 2025年3月期の連結業績 (2024年4月1日～2025年3月31日)

#### (1) 連結経営成績

(%表示は対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 当期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2025年3月期	121,240	8.6	78,378	10.5	89,770	10.6	64,621	11.4
2024年3月期	111,590	11.4	70,910	13.5	81,151	15.6	58,007	15.7

(注) 包括利益 2025年3月期 64,105百万円 (△41.9%) 2024年3月期 110,429百万円 (101.2%)

	1株当たり 当期純利益	潜在株式調整後 1株当たり当期純利益	自己資本 当期純利益率	総資産 経常利益率	売上高 営業利益率
	円 銭	円 銭	%	%	%
2025年3月期	146.90	—	15.5	18.7	64.6
2024年3月期	130.92	—	16.0	19.6	63.5

(参考) 持分法投資損益 2025年3月期 5,780百万円 2024年3月期 4,842百万円

(注) 当社は、2024年10月1日付で普通株式1株につき5株の割合で株式分割を行っております。前連結会計年度の期首に当該株式分割が行われたと仮定して、「1株当たり当期純利益」を算定しております。

#### (2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
2025年3月期	500,375	433,850	86.7	986.26
2024年3月期	462,165	398,692	86.3	906.38

(参考) 自己資本 2025年3月期 433,850百万円 2024年3月期 398,692百万円

(注) 当社は、2024年10月1日付で普通株式1株につき5株の割合で株式分割を行っております。前連結会計年度の期首に当該株式分割が行われたと仮定して、「1株当たり純資産」を算定しております。

#### (3) 連結キャッシュ・フローの状況

	営業活動による キャッシュ・フロー	投資活動による キャッシュ・フロー	財務活動による キャッシュ・フロー	現金及び現金同等物 期末残高
	百万円	百万円	百万円	百万円
2025年3月期	62,794	△3,934	△29,038	200,065
2024年3月期	55,831	△2,206	△39,702	170,244

### 2. 配当の状況

	年間配当金					配当金総額 (合計)	配当性向 (連結)	純資産配当率 (連結)
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計			
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	百万円	%	%
2024年3月期	—	130.00	—	170.00	300.00	26,484	45.8	7.3
2025年3月期 (分割前換算)	—	160.00	—	38.00 (190.00)	— (350.00)	30,792	47.7	7.4
2026年3月期 (予想)	—	37.00	—	37.00	74.00		46.5	

(注) 当社は、2024年10月1日付で普通株式1株につき5株の割合で株式分割を行っております。2025年3月期の第2四半期以前の配当金については当該株式分割前の実際の配当額を記載しております。2025年3月期の1株当たり期末配当金については、当該株式分割の影響を考慮した金額を記載し、年間配当金合計は「—」と記載しております。株式分割を考慮しない場合の2025年3月期の1株当たり期末配当金は190円00銭、年間配当金は350円00銭となります。

3. 2026年3月期の連結業績予想（2025年4月1日～2026年3月31日）

（%表示は対前期増減率）

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	133,400	10.0	86,200	10.0	97,300	8.4	70,000	8.3	159.13

※ 注記事項

(1) 期中における連結範囲の重要な変更：無  
新規 一社（社名）、除外 一社（社名）

(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更：無
- ② ①以外の会計方針の変更：無
- ③ 会計上の見積りの変更：無
- ④ 修正再表示：無

(3) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）	2025年3月期	498,000,000株	2024年3月期	498,000,000株
② 期末自己株式数	2025年3月期	58,106,110株	2024年3月期	58,126,680株
③ 期中平均株式数	2025年3月期	439,887,479株	2024年3月期	443,075,929株

(注) 当社は、2024年10月1日付で普通株式1株につき5株の割合で株式分割を行っております。前連結会計年度の期首に当該株式分割が行われたと仮定して、「期末発行済株式数」、「期末自己株式数」及び「期中平均株式数」を算定しております。

(参考) 個別業績の概要

1. 2025年3月期の個別業績（2024年4月1日～2025年3月31日）

(1) 個別経営成績

（%表示は対前期増減率）

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2025年3月期	113,360	9.6	75,744	10.8	84,038	10.9	59,699	11.0
2024年3月期	103,401	10.8	68,385	12.6	75,776	13.9	53,790	14.6

	1株当たり 当期純利益	潜在株式調整後 1株当たり当期純利益
	円 銭	円 銭
2025年3月期	135.72	—
2024年3月期	121.40	—

(注) 当社は、2024年10月1日付で普通株式1株につき5株の割合で株式分割を行っております。前事業年度の期首に当該株式分割が行われたと仮定して、「1株当たり当期純利益」を算定しております。

(2) 個別財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
2025年3月期	428,726	367,152	85.6	834.64
2024年3月期	396,031	337,534	85.2	767.35

(参考) 自己資本 2025年3月期 367,152百万円 2024年3月期 337,534百万円

(注) 当社は、2024年10月1日付で普通株式1株につき5株の割合で株式分割を行っております。前事業年度の期首に当該株式分割が行われたと仮定して、「1株当たり純資産」を算定しております。

※ 決算短信は公認会計士又は監査法人の監査の対象外です。

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に掲載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用に当たっての注意事項等については、添付資料3ページ「1. 経営成績等の概況 (4) 今後の見通し」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 経営成績等の概況 .....	2
(1) 当期の経営成績の概況 .....	2
(2) 当期の財政状態の概況 .....	2
(3) 当期のキャッシュ・フローの概況 .....	3
(4) 今後の見通し .....	3
2. 会計基準の選択に関する基本的な考え方 .....	4
3. 連結財務諸表及び主な注記 .....	5
(1) 連結貸借対照表 .....	5
(2) 連結損益計算書及び連結包括利益計算書 .....	7
連結損益計算書 .....	7
連結包括利益計算書 .....	8
(3) 連結株主資本等変動計算書 .....	9
(4) 連結キャッシュ・フロー計算書 .....	11
(5) 連結財務諸表に関する注記事項 .....	12
(継続企業の前提に関する注記) .....	12
(セグメント情報等の注記) .....	12
(1株当たり情報の注記) .....	14
(重要な後発事象の注記) .....	14
4. その他 .....	15
受注及び売上の状況 .....	15

## 1. 経営成績等の概況

### (1) 当期の経営成績の概況

当連結会計年度における我が国経済は、雇用・所得環境が改善するなかで、各種政策の効果もあり、一部に足踏みもみられるものの緩やかな回復基調で推移しました。一方で、物価上昇の継続や米国の通商政策による影響等には注意が必要であり、景気の先行きは依然として不透明な状況にあります。

当情報サービス業界においては、企業のデジタル変革（DX）への取り組みなどを背景に、企業の生産性向上や業務効率化を目的としたシステムの更新投資需要は引き続き高い状態にあるものの、先行き不透明な景況感の中で投資判断には慎重さが見られました。企業のニーズは「効率的でコストパフォーマンスの高い情報システム」にあり、さらなる顧客目線でのシステム提案が求められております。

当社は、このような状況の中、自社開発・直接販売にこだわり続け、顧客企業の経営効果を実現するため、製販一体体制のもと顧客満足度を高めるべく努めてまいりました。当社の主力である統合業務ソフトウェア「OBIC7シリーズ」は、会計を中心に統合的に情報を管理するERPシステムとして、製造・流通・サービス・金融等、様々な業種・業界の大手・中堅企業からシステム構築の引き合いが強まりました。

システムの早期稼働につながりやすく、グループ全体の最適化やビジネス環境の変化にもスピーディに対応できるクラウドサービスのニーズにも、自社運営のクラウドセンターで提供し対応しております。また、クラウド関連施設等の設備増強やビジネスモデル特許の登録・出願、従業員の健康経営の取組の推進など、安定的な事業継続や当社の持続的成長につながる先行投資も継続して進めてまいりました。

この結果、当連結会計年度の連結業績は、売上高は1,212億40百万円(前期比8.6%増)、営業利益は783億78百万円(同10.5%増)、経常利益は897億70百万円(同10.6%増)、親会社株主に帰属する当期純利益は646億21百万円(同11.4%増)となりました。

今後も当社は、顧客第一主義のもと、よりコストパフォーマンスの高いシステム提案ビジネスに注力し業績の向上に努めてまいり所存であります。

セグメントの業績は次のとおりであります。

#### (A) システムインテグレーション事業

主力の統合業務ソフトウェア「OBIC7シリーズ」は、統合的に情報を管理するERPシステムとして、様々な業種・業界の企業に求められました。主な傾向として、大手・中堅企業への新規顧客開拓が進み、付加価値の高い「OBIC7シリーズ」のシステム構築売上が堅調に推移いたしました。

この結果、外部顧客に対する売上高は503億29百万円(前期比6.4%増)、営業利益は298億95百万円(同6.8%増)となりました。

#### (B) システムサポート事業

主力のクラウドソリューションを中心に、ソフトウェア及びハードウェアの「運用支援・保守サービス等」が好調に推移いたしました。

この結果、外部顧客に対する売上高は630億28百万円(前期比12.3%増)、営業利益は459億12百万円(同13.6%増)となりました。

#### (C) オフィスオートメーション事業

外部顧客に対する売上高は78億82百万円(前期比3.8%減)、営業利益は25億71百万円(同2.9%増)となりました。

### (2) 当期の財政状態の概況

当連結会計年度末における資産合計残高については、前連結会計年度末比で382億10百万円増加し5,003億75百万円となりました。これは主に、現金及び預金が298億21百万円増加したことによるものであります。

負債合計残高は、30億51百万円増加し665億25百万円となりました。これは主に、未払法人税等が17億99百万円増加したことによるものであります。

純資産合計残高は、351億58百万円増加し4,338億50百万円となりました。これは主に、利益剰余金が355億89百万円増加したことによるものであります。結果、自己資本比率は86.7%となりました。

(3) 当期のキャッシュ・フローの概況

当連結会計年度末における現金及び現金同等物（以下「資金」という）は2,000億65百万円となり、前連結会計年度末に比べ、298億21百万円増加いたしました。各キャッシュ・フローの状況とそれらの要因は次のとおりであります。

（営業活動によるキャッシュ・フロー）

営業活動の結果増加した資金は、627億94百万円（前期比12.5%増）であります。これは主に、税金等調整前当期純利益が900億82百万円計上された一方で、法人税等の支払額が239億62百万円発生したことによるものであります。

（投資活動によるキャッシュ・フロー）

投資活動の結果減少した資金は、39億34百万円（前期は22億6百万円の減少）であります。これは主に、投資有価証券の売却によって17億34百万円増加した一方で、有形固定資産の取得により20億68百万円減少したこと及び関係会社株式の取得により34億8百万円減少したことによるものであります。

（財務活動によるキャッシュ・フロー）

財務活動の結果減少した資金は、290億38百万円（前期は397億2百万円の減少）であります。これは主に、配当金の支払によるものであります。

なお、今後とも資金を企業業績の伸長のため有効に使用しつつ、「効率経営」に努めてまいり所存であります。

(4) 今後の見通し

この先の我が国の経済は、引き続き緩やかな回復基調で推移することが期待される一方で、米国政策等によって海外景気が下振れるリスクや、金融資本市場の変動等による影響が懸念され、当面の間は不透明な状況が続くと見込まれます。

当情報サービス業界においては、働き方改革への取り組みなどを背景にシステム投資需要の緩やかな増加が続くことが予想されるなか、企業のニーズは「効率的でコストパフォーマンスの高い情報システム」にあり、さらなる顧客目線でのシステムの開発力や提案力が求められております。

当社は自社開発の製品を直販体制によりお客様にお届けする「ワンストップ・ソリューション・サービス」を基軸に置き、顧客の潜在的ニーズを的確に捉える「製販一体体制」の強みを活かし、今後とも企業業績の伸長に努めてまいります。また、一層の高まりが予想されるクラウドニーズに対応するためのクラウド関連施設の増強や政府の進める制度改定への的確に対応することなどにより、さらなる顧客満足度の向上を図ってまいります。

以上により、連結業績の見通しにつきましては、売上高1,334億円(前期比10.0%増)、営業利益862億円(同10.0%増)、経常利益973億円(同8.4%増)、親会社株主に帰属する当期純利益700億円(同8.3%増)を見込んでおります。

## 2. 会計基準の選択に関する基本的な考え方

当社グループは、連結財務諸表の期間比較可能性及び企業間の比較可能性を考慮し、当面は、日本基準に基づき連結財務諸表を作成する方針であります。なお、I F R S（国際財務報告基準）の適用につきましては、国内外の諸情勢を考慮の上、適切に対応していく方針であります。

3. 連結財務諸表及び主な注記

(1) 連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2024年3月31日)	当連結会計年度 (2025年3月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	170,244	200,065
受取手形	71	42
売掛金	14,681	15,435
契約資産	563	2,384
商品及び製品	99	84
仕掛品	244	299
原材料及び貯蔵品	1	1
その他	1,229	1,280
貸倒引当金	△3	△4
流動資産合計	187,132	219,589
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物	32,176	33,131
減価償却累計額	△8,414	△9,956
建物及び構築物 (純額)	23,761	23,175
土地	29,700	29,700
その他	8,140	9,087
減価償却累計額	△4,792	△5,846
その他 (純額)	3,347	3,241
有形固定資産合計	56,809	56,117
無形固定資産		
その他	122	85
無形固定資産合計	122	85
投資その他の資産		
投資有価証券	215,787	221,988
繰延税金資産	251	263
再評価に係る繰延税金資産	212	218
その他	1,853	2,115
貸倒引当金	△3	△2
投資その他の資産合計	218,101	224,583
固定資産合計	275,032	280,786
資産合計	462,165	500,375

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2024年3月31日)	当連結会計年度 (2025年3月31日)
負債の部		
流動負債		
買掛金	4,662	5,246
未払法人税等	12,996	14,795
前受収益	1,338	1,357
賞与引当金	2,452	2,620
役員賞与引当金	216	270
その他	6,869	6,505
流動負債合計	28,534	30,795
固定負債		
繰延税金負債	26,500	27,141
退職給付に係る負債	5,995	5,865
資産除去債務	398	675
その他	2,043	2,046
固定負債合計	34,938	35,729
負債合計	63,473	66,525
純資産の部		
株主資本		
資本金	19,178	19,178
資本剰余金	19,656	19,732
利益剰余金	329,547	365,137
自己株式	△43,305	△43,295
株主資本合計	325,077	360,752
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	74,011	73,276
土地再評価差額金	△481	△474
退職給付に係る調整累計額	84	297
その他の包括利益累計額合計	73,614	73,098
純資産合計	398,692	433,850
負債純資産合計	462,165	500,375

(2) 連結損益計算書及び連結包括利益計算書  
(連結損益計算書)

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (自 2023年4月1日 至 2024年3月31日)	当連結会計年度 (自 2024年4月1日 至 2025年3月31日)
売上高	111,590	121,240
売上原価	25,161	26,855
売上総利益	86,428	94,385
販売費及び一般管理費	15,518	16,007
営業利益	70,910	78,378
営業外収益		
受取利息	2	76
受取配当金	3,282	3,961
持分法による投資利益	4,842	5,780
受取賃貸料	1,792	2,046
投資有価証券売却益	1,791	998
その他	28	89
営業外収益合計	11,740	12,953
営業外費用		
賃貸費用	1,498	1,560
その他	0	0
営業外費用合計	1,499	1,560
経常利益	81,151	89,770
特別利益		
投資有価証券売却益	—	321
その他	—	0
特別利益合計	—	321
特別損失		
固定資産除却損	2	9
投資有価証券売却損	11	—
投資有価証券評価損	21	—
関係会社株式売却損	37	—
特別損失合計	72	9
税金等調整前当期純利益	81,078	90,082
法人税、住民税及び事業税	22,964	25,702
法人税等調整額	106	△241
法人税等合計	23,070	25,461
当期純利益	58,007	64,621
非支配株主に帰属する当期純利益	—	—
親会社株主に帰属する当期純利益	58,007	64,621

(連結包括利益計算書)

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (自 2023年4月1日 至 2024年3月31日)	当連結会計年度 (自 2024年4月1日 至 2025年3月31日)
当期純利益	58,007	64,621
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	52,160	△1,135
土地再評価差額金	—	6
退職給付に係る調整額	△35	183
持分法適用会社に対する持分相当額	296	429
その他の包括利益合計	52,421	△515
包括利益	110,429	64,105
(内訳)		
親会社株主に係る包括利益	110,429	64,105
非支配株主に係る包括利益	—	—

(3) 連結株主資本等変動計算書

前連結会計年度 (自 2023年4月1日 至 2024年3月31日)

(単位: 百万円)

	株主資本				
	資本金	資本剰余金	利益剰余金	自己株式	株主資本合計
当期首残高	19,178	19,567	295,484	△27,558	306,671
当期変動額					
剰余金の配当			△23,944		△23,944
親会社株主に帰属する 当期純利益			58,007		58,007
自己株式の処分		89		11	100
自己株式の取得				△15,758	△15,758
株主資本以外の項目の 当期変動額 (純額)					—
当期変動額合計	—	89	34,063	△15,747	18,405
当期末残高	19,178	19,656	329,547	△43,305	325,077

	その他の包括利益累計額				純資産合計
	その他有価証券 評価差額金	土地再評価差額金	退職給付に係る 調整累計額	その他の包括利益 累計額合計	
当期首残高	21,567	△481	106	21,192	327,864
当期変動額					
剰余金の配当					△23,944
親会社株主に帰属する 当期純利益					58,007
自己株式の処分					100
自己株式の取得					△15,758
株主資本以外の項目の 当期変動額 (純額)	52,444		△22	52,421	52,421
当期変動額合計	52,444	—	△22	52,421	70,827
当期末残高	74,011	△481	84	73,614	398,692

当連結会計年度 (自 2024年4月1日 至 2025年3月31日)

(単位:百万円)

	株主資本				
	資本金	資本剰余金	利益剰余金	自己株式	株主資本合計
当期首残高	19,178	19,656	329,547	△43,305	325,077
当期変動額					
剰余金の配当			△29,032		△29,032
親会社株主に帰属する 当期純利益			64,621		64,621
自己株式の処分		75		16	91
自己株式の取得				△6	△6
株主資本以外の項目の 当期変動額 (純額)					—
当期変動額合計	—	75	35,589	9	35,674
当期末残高	19,178	19,732	365,137	△43,295	360,752

	その他の包括利益累計額				純資産合計
	その他有価証券 評価差額金	土地再評価差額金	退職給付に係る 調整累計額	その他の包括利益 累計額合計	
当期首残高	74,011	△481	84	73,614	398,692
当期変動額					
剰余金の配当					△29,032
親会社株主に帰属する 当期純利益					64,621
自己株式の処分					91
自己株式の取得					△6
株主資本以外の項目の 当期変動額 (純額)	△734	6	212	△515	△515
当期変動額合計	△734	6	212	△515	35,158
当期末残高	73,276	△474	297	73,098	433,850

(4) 連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (自 2023年4月1日 至 2024年3月31日)	当連結会計年度 (自 2024年4月1日 至 2025年3月31日)
<b>営業活動によるキャッシュ・フロー</b>		
税金等調整前当期純利益	81,078	90,082
減価償却費	2,532	2,687
持分法による投資損益 (△は益)	△4,842	△5,780
投資有価証券売却損益 (△は益)	△1,780	△1,319
役員賞与引当金の増減額 (△は減少)	34	54
貸倒引当金の増減額 (△は減少)	△1	△0
退職給付に係る負債の増減額 (△は減少)	4	134
受取利息及び受取配当金	△3,285	△4,038
売上債権及び契約資産の増減額 (△は増加)	△1,461	△2,546
棚卸資産の増減額 (△は増加)	21	△39
仕入債務の増減額 (△は減少)	475	584
その他	698	257
小計	73,474	80,076
利息及び配当金の受取額	5,247	6,681
法人税等の支払額	△22,889	△23,962
営業活動によるキャッシュ・フロー	55,831	62,794
<b>投資活動によるキャッシュ・フロー</b>		
有形固定資産の取得による支出	△3,727	△2,068
有形固定資産の売却による収入	—	0
無形固定資産の取得による支出	△35	△16
投資有価証券の取得による支出	△2,725	△4
投資有価証券の売却による収入	4,023	1,734
関係会社株式の取得による支出	—	△3,408
関係会社株式の売却による収入	220	—
その他	38	△172
投資活動によるキャッシュ・フロー	△2,206	△3,934
<b>財務活動によるキャッシュ・フロー</b>		
自己株式の取得による支出	△15,758	△6
配当金の支払額	△23,944	△29,032
財務活動によるキャッシュ・フロー	△39,702	△29,038
現金及び現金同等物の増減額 (△は減少)	13,922	29,821
現金及び現金同等物の期首残高	156,321	170,244
現金及び現金同等物の期末残高	170,244	200,065

(5) 連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報等の注記)

【セグメント情報】

1. 報告セグメントの概要

当社の報告セグメントは、当社の構成単位のうち分離された財務情報が入手可能であり、取締役会が経営資源の配分の決定及び業績を評価するために、定期的に検討を行う対象となっているものであります。

当社の事業は主に企業情報システムのシステムインテグレーション事業、システムサポート事業、オフィスオートメーション事業及び業務用パッケージソフト事業を行っております。

なお、業務用パッケージソフト事業は持分法適用関連会社で行っているため報告セグメントには含まれておりません。

また、報告セグメントの主要品目は以下の表のとおりです。

報告セグメント	主要品目
システムインテグレーション	統合基幹業務システム
システムサポート	統合基幹業務システムの運用支援・保守サービス等
オフィスオートメーション	OA機器一般及びコンピュータサプライ用品

2. 報告セグメントごとの売上高、利益又は損失、資産、負債その他の項目の金額の算定方法

報告セグメントの利益は、営業利益ベースの数値であります。

セグメント間の内部収益及び振替高は市場実勢価格に基づいております。

3. 報告セグメントごとの売上高、利益又は損失、資産、負債その他の項目の金額に関する情報

前連結会計年度 (自2023年4月1日 至2024年3月31日)

(単位: 百万円)

	システムインテグレーション	システムサポート	オフィスオートメーション	計	調整額 (注) 1	連結財務諸表 計上額 (注) 2
売上高						
外部顧客への売上高	47,296	56,101	8,191	111,590	—	111,590
セグメント間の内部売上高又は振替高	2	—	187	189	△189	—
計	47,299	56,101	8,378	111,779	△189	111,590
セグメント利益	27,982	40,428	2,499	70,910	—	70,910
セグメント資産	21,375	17,721	19,018	58,115	404,049	462,165
その他の項目						
減価償却費	678	805	23	1,507	—	1,507
持分法適用会社への投資額	1,350	—	—	1,350	54,088	55,439
有形固定資産及び無形固定資産の増加額	1,845	2,192	7	4,045	—	4,045

(注) 1. 調整額は以下のとおりであります。

(1) 売上高の△189百万円は、セグメント間取引の消去の額であります。

(2) セグメント資産の404,049百万円は全社資産であり、その内容は当社での余資運用資金（現金及び預金）、長期投資資金（投資有価証券、会員権及び長期預託金）、本社及び賃貸等不動産の用地及び建物並びに繰延税金資産であります。

(3) 持分法適用会社への投資額の54,088百万円は、報告セグメントに含まれておりません。

2. セグメント利益は連結損益計算書の営業利益と一致しております。また、セグメント資産は連結貸借対照表の総資産額と一致しております。

当連結会計年度 (自2024年4月1日 至2025年3月31日)

(単位:百万円)

	システムインテ グレーション	システム サポート	オフィスオート メーション	計	調整額 (注) 1	連結 財務諸表 計上額 (注) 2
売上高						
外部顧客への 売上高	50,329	63,028	7,882	121,240	—	121,240
セグメント間の 内部売上高又は 振替高	2	—	97	99	△99	—
計	50,331	63,028	7,979	121,339	△99	121,240
セグメント利益	29,895	45,912	2,571	78,378	—	78,378
セグメント資産	23,464	18,906	20,926	63,297	437,078	500,375
その他の項目						
減価償却費	718	900	48	1,667	—	1,667
持分法適用会社 への投資額	1,483	—	—	1,483	60,914	62,398
有形固定資産及 び無形固定資産 の増加額	888	1,112	26	2,027	—	2,027

(注) 1. 調整額は以下のとおりであります。

(1) 売上高の△99百万円は、セグメント間取引の消去の額であります。

(2) セグメント資産の437,078百万円は全社資産であり、その内容は当社での余資運用資金（現金及び預金）、長期投資資金（投資有価証券、会員権及び長期預託金）、本社及び賃貸等不動産の用地及び建物並びに繰延税金資産であります。

(3) 持分法適用会社への投資額の60,914百万円は、報告セグメントに含まれておりません。

2. セグメント利益は連結損益計算書の営業利益と一致しております。また、セグメント資産は連結貸借対照表の総資産額と一致しております。

#### 【関連情報】

##### 1. 製品及びサービスごとの情報

前連結会計年度 (自2023年4月1日 至2024年3月31日) 及び当連結会計年度 (自2024年4月1日 至2025年3月31日)

セグメント情報の中で同様の情報が開示されているため省略いたします。

##### 2. 地域ごとの情報

###### (1) 売上高

前連結会計年度 (自2023年4月1日 至2024年3月31日) 及び当連結会計年度 (自2024年4月1日 至2025年3月31日)

本邦以外の外部顧客への売上高がないため該当事項はありません。

###### (2) 有形固定資産

前連結会計年度 (自2023年4月1日 至2024年3月31日) 及び当連結会計年度 (自2024年4月1日 至2025年3月31日)

本邦以外に所在している有形固定資産がないため該当事項はありません。

##### 3. 主要な顧客ごとの情報

前連結会計年度 (自2023年4月1日 至2024年3月31日) 及び当連結会計年度 (自2024年4月1日 至2025年3月31日)

単一の外部顧客への売上高が、連結損益計算書の売上高の10%を超えないため記載しておりません。

【報告セグメントごとの固定資産の減損損失に関する情報】

前連結会計年度（自2023年4月1日 至2024年3月31日）及び当連結会計年度（自2024年4月1日 至2025年3月31日）

該当事項はありません。

【報告セグメントごとののれんの償却額及び未償却残高に関する情報】

前連結会計年度（自2023年4月1日 至2024年3月31日）及び当連結会計年度（自2024年4月1日 至2025年3月31日）

該当事項はありません。

【報告セグメントごとの負ののれん発生益に関する情報】

前連結会計年度（自2023年4月1日 至2024年3月31日）及び当連結会計年度（自2024年4月1日 至2025年3月31日）

該当事項はありません。

（1株当たり情報の注記）

	前連結会計年度 (自 2023年4月1日 至 2024年3月31日)	当連結会計年度 (自 2024年4月1日 至 2025年3月31日)
1株当たり純資産額	906.38円	986.26円
1株当たり当期純利益金額	130.92円	146.90円
潜在株式調整後1株当たり 当期純利益金額	－円	－円

(注) 1. 当社は、2024年10月1日付で普通株式1株につき5株の割合で株式分割を行っております。前連結会計年度の期首に当該株式分割が行われたと仮定して、「1株当たり純資産額」及び「1株当たり当期純利益金額」を算定しております。

2. 1株当たり当期純利益金額の算定上の基礎は、以下のとおりであります。

	前連結会計年度 (自 2023年4月1日 至 2024年3月31日)	当連結会計年度 (自 2024年4月1日 至 2025年3月31日)
1株当たり当期純利益金額		
親会社株主に帰属する当期純利益金額 (百万円)	58,007	64,621
普通株主に帰属しない金額 (百万円)	－	－
普通株式に係る親会社株主に帰属する 当期純利益金額 (百万円)	58,007	64,621
期中平均株式数 (株)	443,075,929	439,887,479

（重要な後発事象の注記）

該当事項はありません。

4. その他

補足情報

受注及び売上の状況

①受注実績

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (自 2023年4月1日 至 2024年3月31日)		当連結会計年度 (自 2024年4月1日 至 2025年3月31日)		増 減	
	金 額	構成比	金 額	構成比	金 額	前年同期比
システムインテグレーション事業	47,393	40.1	50,655	39.1	3,261	106.9%
システムサポート事業	62,758	53.1	70,686	54.6	7,927	112.6%
オフィスオートメーション事業	8,102	6.8	8,085	6.3	△17	99.8%
合 計	118,255	100.0	129,427	100.0	11,171	109.4%

②売上実績

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (自 2023年4月1日 至 2024年3月31日)		当連結会計年度 (自 2024年4月1日 至 2025年3月31日)		増 減	
	金 額	構成比	金 額	構成比	金 額	前年同期比
システムインテグレーション事業	47,296	42.4	50,329	41.5	3,032	106.4%
システムサポート事業	56,101	50.3	63,028	52.0	6,926	112.3%
オフィスオートメーション事業	8,191	7.3	7,882	6.5	△309	96.2%
合 計	111,590	100.0	121,240	100.0	9,650	108.6%

以上